

ISO14001 の中止に伴う法規制等の点検評価機能の 沖縄県環境保全率先実行計画への組み入れについて

1．経緯

今般、全庁を挙げて新型コロナウイルス感染症対策に取り組む中、職員の負担軽減を図るため、ISO14001 を中止とした。

（令和 3 年 11 月 5 日付 環再第 262 号 全庁舎所属課長宛通知）

ISO で実施してきた機能を維持・拡大するため「環境法令順守に関する点検・評価（進行管理）機能」を沖縄県環境保全率先実行計画（以下、「率先実行計画」という。）に組み入れ、全庁組織を対象に、令和 4 年度から沖縄県独自の環境マネジメントを実施する。

別紙 2 - 2 「沖縄県環境マネジメントシステムの概要」を参照。

2．点検・評価の実施方法

従来の率先実行計画の調査項目に法規制等点検項目を加え、各部局主管課でとりまとめの上、提出していただく。（依頼：毎年：4 月中旬、回答期限：毎年 5 月下旬頃）

各所属において県の事務事業に適用される法規制について（庁舎管理に係る法規制に限る）とまとめた別紙 2 - 3（法規制等点検簿）に法規制順守状況について点検の結果を記載する。

点検の結果、改善すべき事項があった場合は、別紙 2 - 4（改善事項管理表）に改善方法や改善後の対応等についても記載する。

前年度の改善事項に関して、翌年度以降に改善完了が持ち越しとなった場合は、その改善方法等についても別紙 2 - 4 に記載するものとする。

3．評価（進行管理）の方法

従来の率先実行計画と同様に環境基本計画推進会議（幹事会）に点検結果について報告し、評価（進行管理）する。

4．率先実行計画への組み入れ時期

上記の点検・評価（進行管理）について、令和 4 年度は試行期間とし、試験運用した上で、令和 5 年度以降、率先実行計画に組み入れ、本格運用していく。（令和 5 年度以降、率先実行計画の改定を行う。）